青葉区教育研究会

１　研究主題

社会に開かれた教育課程の創造・実践

～授業力の向上と研究交流の広がりと実践を目指して～

２　研究主題について

・授業改善に向けた研修、実践的事例研究、授業を通した研究

・豊かな心を育てる体験的な行事、他者とのかかわり、交流

３　研究方法

・集合型の研究会開催

・Zoom による研究会開催

・Zoom を使った作品鑑賞研修 等

・ビデオ撮影による授業研究 等

４　年間活動報告

（１）青葉区小学校教育研究会総会　　８月２０日（木）　元石川小学校

２月末　紙面及び電子申請システムを活用して実施

（２）授業を伴う研究会

【Ａ研究部】≪11 月 25 日(水)≫

〖 新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止 〗

【Ｂ研究部】≪1 月 20 日(水)≫

〖 新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止 〗

（３）区主催行事

【Ａ研究部】

図画工作科 巡回作品展　１２月１０日（木）～２月１２日（金）

児童音楽会・水泳記録会・球技交流会　〖 新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止 〗

【Ｂ研究部】

特別支援教育 合同学習発表会・合同宿泊学習　〖 新型コロナウィルス感染拡大防止のため中止 〗

学校図書館教育　読書感想文審査会　９月２３日（水）

読書感想画審査会　１２月１６日（水）

５　研究の成果と課題

○　新型コロナウィルス感染拡大防止の影響から集合型研究会の開催が危ぶまれたが、多くの部員の学ぶ意欲が高く、充実した研究が行われた。各自が高い意識で感染防止に努め、安全に研究活動を進めることができた。

○　オンライン会議形式や授業ビデオの活用、集合型研究、Zoom を用いた分散型作品鑑賞など、研究方法に広がりが見られた。

○　研究会名簿の作成は､各校が紙面に記入したものを提出してそれぞれの研究会で PC 入力しなければならなかったが、事務局が電子申請システムで集約をし、全研究会名簿をデータ化して整理したことで各研究部の労力の縮小を図ることができた。また同様に、第１回の開催通知の作成も電子申請システムで会場等について集約したことにより、一括で発信することができた。

○　水泳記録会、球技交流会、児童音楽会、合同学習発表会等は、新型コロナウィルス感染拡大防止の観点から中止としたが、今後は、オンラインの活動を含め、多様な開催方法を工夫する必要がある。今後の研究会は、「内容」「方法」の両方を高める必要性があるように思う。